

(1) 実施機関名：

気象庁

(2) 研究課題(または観測項目)名：

活火山データベース整備

(3) 最も関連の深い建議の項目：

1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進

(3) 地震・火山現象に関するデータベースの構築

ア. 地震・火山現象の基礎データベース

(4) その他関連する建議の項目：

(5) 本課題の 5 か年の到達目標：

全国の活火山の過去の活動についての文献・資料等の再調査や、再編成された観測網等を取りまとめ、日本活火山総覧を改訂する。

(6) 本課題の 5 か年計画の概要：

平成 21～22 年度 過去の火山活動の調査に着手する

平成 22～23 年度 収集したデータを取りまとめて、火山噴火予知連絡会委員等の協力のもと確認・編集作業を実施

平成 23～24 年度 日本活火山総覧(第 4 版)を発刊

(7) 平成 23 年度成果の概要：

火山噴火予知連絡会において、北海道の 3 火山(天頂山・雄阿寒岳・風不死岳)について活火山認定が適当と判断し、国内の活火山の数は、従来の 108 から 110 となった。合わせて、平成 19 年に噴火警戒レベルが導入され、気象庁の噴火警報及び噴火予報発表業務が開始される等、火山防災に関する事項を充実させる必要が出てきたこと等から、日本活火山総覧(第 3 版)の原稿を改訂し、今年度中に作成する。

(8) 平成 23 年度の成果に関連の深いもので、平成 23 年度に公表された主な成果物(論文・報告書等)：なし

(9) 平成 24 年度実施計画の概要：

平成 23 年度内に編集された日本活火山総覧(第 4 版)の原稿を元に、発刊し、学識経験者・自治体等に配布する。また、平成 25 年 7 月に開催される鹿児島市での IAVCEI(国際火山学及び地球内部化学協会)学術総会に向けて、日本火山学会と協力して英語版の作成に向けて作業を進める。

(10) 実施機関の参加者氏名または部署等名：

気象庁地震火山部火山課

他機関との共同研究の有無：有

火山噴火予知連絡会構成機関

(11) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先
部署等名：地震火山部管理課 地震調査連絡係長
電話：03-3212-8341 (内線：4514)
e-mail：jmajishin_kanrika@met.kishou.go.jp
URL：http://www.jma.go.jp

(12) この研究課題 (または観測項目) の連絡担当者
氏名：坂井孝行
所属：気象庁地震火山部火山課